



新4号国道の上三川町五分一、下野市下坪山 で緊急事故対策を実施し事故防止を目指します。

一記者発表資料一

昨年10月に死亡事故が連続して発生した、新4号国道の上三川町五分一と下野市下坪山(どちらも<u>丁字交差点で右折車と直進車の衝突事故</u>)の交差点及び周辺部について、緊急事故対策を実施します。

事故概要①

日 時:平成18年10月7日 午前6:25ごろ

場 所:新4号国道上三川町五分一の<mark>見通しの良い信号機のある交差点</mark>(五分一交差点)。

事故状況:右折しようとしたトラックと直進してきた大型トラックが衝突し1人死亡2人負傷。

事故概要②

日 時:平成18年10月8日 午前5:05ごろ

易 所:新4号国道下野市下坪山の<mark>見通しの良い信号機のある交差点</mark>(西坪山工業団地入口交差点)。

事故状況:右折しようとした乗用車と直進してきた乗用車が衝突し1人死亡2人負傷。

交通事故対策として警察署と協力し現地診断を実施し、下記の対策を実施 することにより事故防止を目指します。(対策の詳細は資料1を参照)

~対策の内容~

~対策の効果~

①路面標示とドットラインの設置

《注意喚起》

②路面に薄層舗装の施工

《速度抑制》

③LED看板・標識の設置

《交差点・対向車の事前予告》

4 自発光式道路鋲の設置

《悪天候時の視認性向上》

⑤車線分離標(ポストコーン)の設置

《視線誘導効果》

⑥衝突緩衝装置の設置

《衝突緩衝》

7防草シートの施工

《視認性向上》

今後の取り組み

- ・対策後の状況を把握、効果を検証します(PDCAサイクルの実践)。
- ・他の箇所においても事故のデータを把握し、重点的な対策が必要な箇所 について事故対策を実施していきます。

平成19年1月10日(水)

国土交通省 関東地方整備局 宇都宮国道事務所

栃木県 下野警察署

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、横浜海事記者クラブ、栃木県政記者クラブ

問い合わせ先

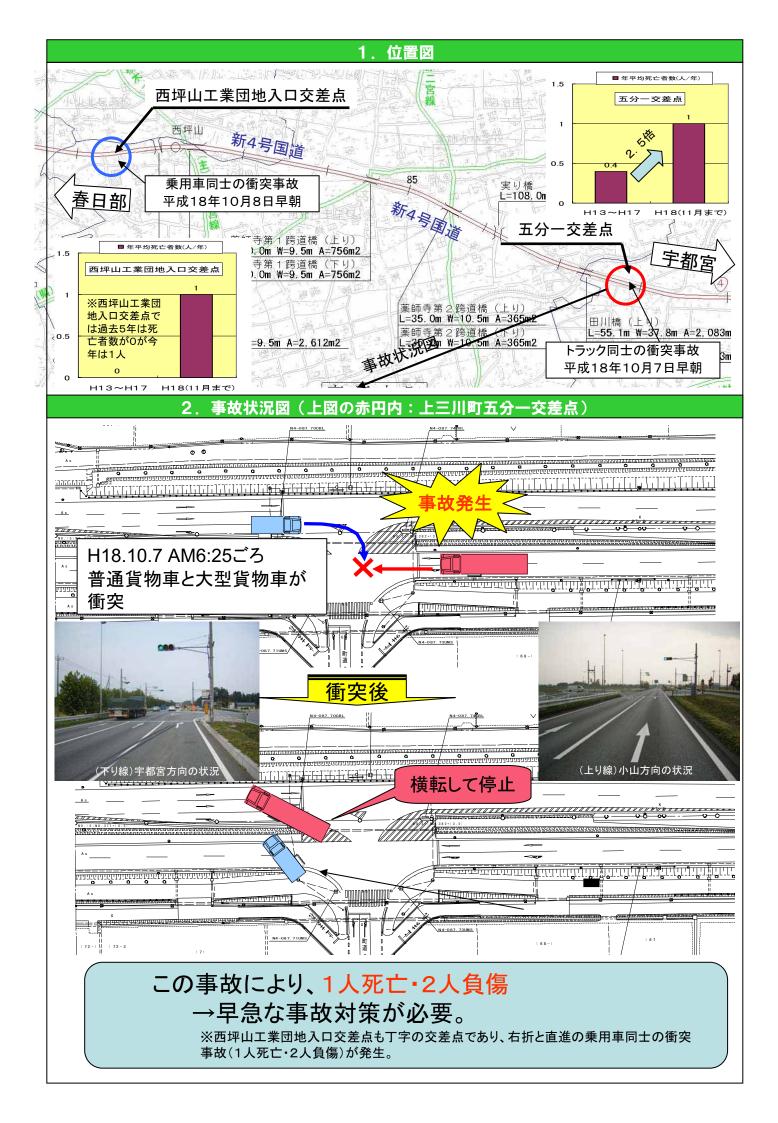
◇国土交通省 関東地方整備局 宇都宮国道事務所 TEL 028-638-2181(代表)

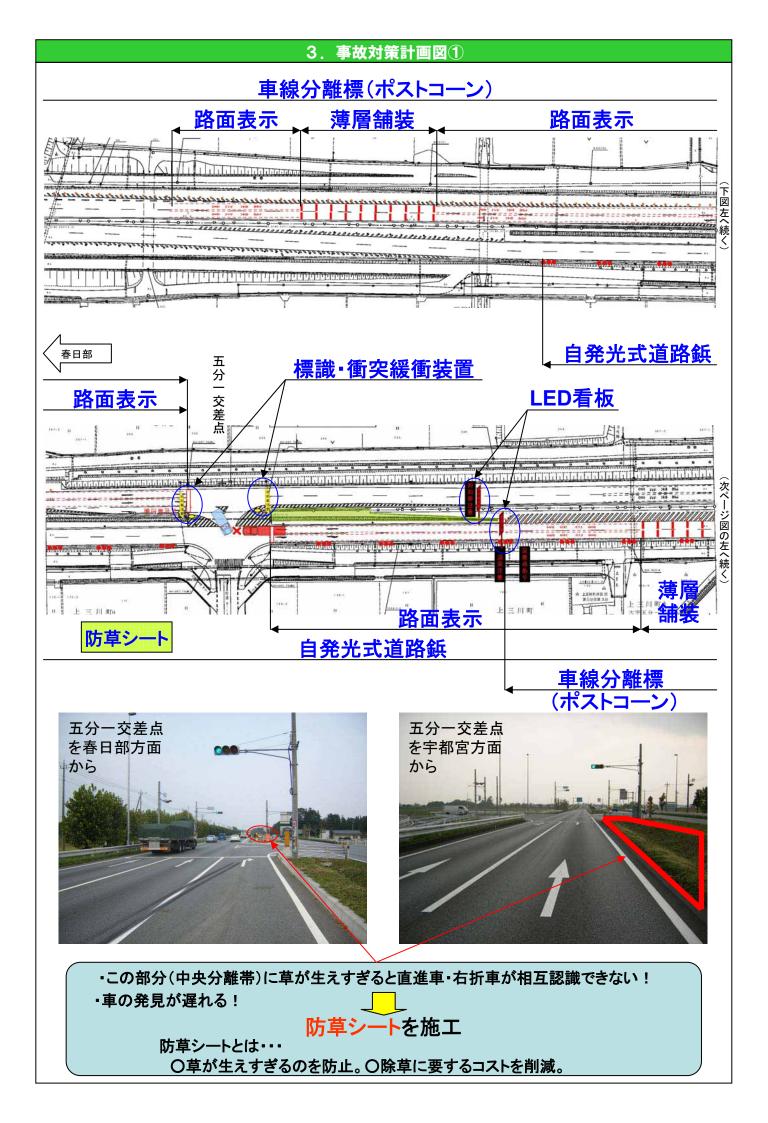
> とぐら けんじ 副 所 長 戸倉 健司 (内線204)

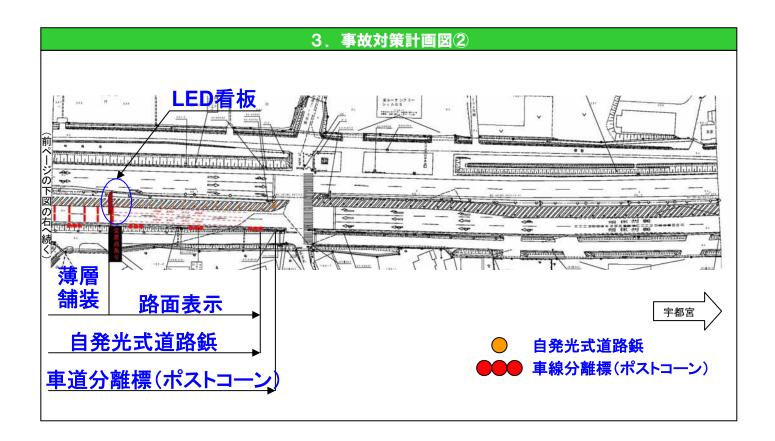
> 管理第二課長 執地 かず美 (内線441)

◇栃木県 下野警察署 TEL 0285-52-0110(代表) はすみ まさのり

交通課長 蓮見 正順







事故対策一覧

4

2

(資料1)

(5)

| | \cup | | <u> </u> | 4 | 3 |
|---------|---|--|---|---|--------------------------------|
| 対策 | 路面表示 (追突注意・対向車 注意・ドットライン) | 薄層舗装 | LED看板·標識(対 向車注意) | 自発光式道路鋲 | 車線分離標 (ポストコーン) |
| 目 的(効果) | ・走行車両の速度抑制・ドライバーの注意を促す・狭隘感による適度な緊張感 | ・視覚的・体感に よる速度抑制 ・色彩変化、狭隘 感による適度な 緊張感 | ・「交差点・対向 車」の事前予告 ・走行車両の速 度抑制 ・薄層舗装、路面 表示の相乗的効 果 | ・交差点の明確 化 ・注意喚起の向 上 ・悪天候時の視 認性向上 | ・中央分離帯、ゼ ブラゾーンの視 線誘導効果向上 |
| 設置箇所 | ・交差点滞留部前・交差点停止線から110m、220m手前に1箇所ずつ・交差点内の右折レーンに1箇所 | ・上り下り 交差 点の手前 | ・薄層舗装、路面表示設箇所と同様の箇所・交差点内の中央分離帯 | •交差点前後 | ·既設設置箇所 120本 |
| | | | | | |
| | 6 | 7 | | | |
| 対策 | 衝突緩衝装置 | 防草シート | | | |
| 目的(効果) | ・衝突時の衝撃 緩和 | ・交差点内の視 認性向上 | | | |
| 設置箇所 | ・交差点内の中 央分離帯 | ・交差点付近の 中央分離帯内 | | | |